

予算特別委員会資料

平成 2 4 年 度

一般会計当初予算（案）施策の概要

【環境市民部】

2 款 総務費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
1 項 総務管理費		
2 目 文書広報費	○ 広聴経費 (市民課) 2,176千円 【財源内訳】 ・ 一般財源 2,176千円	(説明書P53) 複雑多様化する市民の相談に対応するため、弁護士による法律相談を週1回、行政相談を毎月1回、特設相談として開設する。 また、常設相談を設けて、市民の身近な相談窓口として、市民サービスの向上を図る。 <主な経費> ・ 法律相談弁護士会委託料 2,043千円
3 項 戸籍住民基本台帳費		
1 目 戸籍住民基本台帳費	○ 戸籍住民基本台帳経費 (市民課) 113,617千円 【財源内訳】 ・ 使用料及び手数料 6,621千円 ・ 国庫支出金 294千円 ・ 府支出金 14千円 ・ 一般財源 106,688千円	(説明書P65) 戸籍法、住民基本台帳法、外国人登録法等に基づく異動処理及び各種証明書の発行を行う。 <主な経費> ・ 住基法改正に係るシステム改修委託料 73,353千円 ・ 住基方書追加対応システム改修委託料 16,000千円 ・ 住民票・印鑑証明書自動交付機借上料 7,655千円 ・ 戸籍電子情報処理システム機器借上料 5,088千円 ・ 戸籍電子情報処理システム機器保守委託料 4,093千円
7 項 環境交通対策費		
1 目 環境交通対策総務費	○ 環境対策事務経費 (環境政策課) 1,223千円 【財源内訳】 ・ 一般財源 1,223千円	(説明書P73) 火葬場に隣接する憩いの場である、下矢田みどりの郷広場を維持管理する。 <主な経費> ・ 浄化システム等維持管理経費 914千円
2 目 環境対策費	○ 環境保全対策経費 (環境政策課) 11,706千円 【財源内訳】 ・ 諸収入 1,690千円 ・ 一般財源 10,016千円	(説明書P75) 環境保全・保護に関する啓蒙啓発、公害防止のため、不法行為等の監視パトロール、水質検査(市内19河川、35定点で年2回、9河川9定点で年4回)、自動車騒音常時監視、市街地における空地の雑草パトロール等を行う。 <主な経費> ・ 不法投棄撲滅パトロール等業務委託料 5,474千円 ・ 水質検査委託料 1,074千円 ・ 自動車騒音常時監視業務委託料 1,800千円

2 款 総務費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
	○環境にやさしいまちづくり推進経費 (環境政策課) 9,246千円 【財源内訳】 ・財産収入 14千円 ・一般財源 9,232千円	(説明書P75) 住宅用太陽光発電システム設置補助やみどりのカーテン事業により、CO₂削減など地球温暖化対策を推進する。 また、環境マネジメントシステムを運用し、事務事業に伴い排出される温室効果ガスの削減を一層推進する。 <主な経費> ・住宅用太陽光発電システム設置補助金 8,400千円 ・みどりのカーテン事業経費 73千円 ・環境マネジメントシステム経費 32千円
	○アユモドキが棲み続ける環境保全事業経費 (環境政策課) 4,590千円 【財源内訳】 ・国庫支出金 2,000千円 ・繰入金 500千円 ・一般財源 2,090千円	(説明書P75) 亀岡市の環境のシンボルであるアユモドキの生息環境の保全回復と保護増殖を図るため、文部科学省所管の補助事業を活用して関係者で構成する保全協議会の活動経費の一部を補助し、アユモドキが棲み続ける環境保全事業を推進する。 <主な経費> ・アユモドキ保全協議会補助金 500千円 ・外来魚駆除調査業務委託料 1,365千円(国1/2) ・アユモドキ生態調査研究委託料 735千円(国1/2) ・アユモドキ分布調査研究委託料 1,260千円(国1/2)
	○漂着ごみ対策事業経費 (環境政策課) 8,000千円 【財源内訳】 ・諸収入 3,000千円 ・一般財源 5,000千円	(説明書P75) 海岸漂着物の「発生抑制対策」の推進を図るため、内陸部自治体では全国初となる海ごみサミット2012亀岡保津川会議を開催する。 サミット開催に当たっては、関係機関から構成する実行委員会を組織し、幅広い参画と協働のもとに事業を展開する。 <主な経費> ・海ごみサミット2012亀岡保津川会議補助金 8,000千円

3 款 民生費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
1 項 社会福祉費 1 目 社会福祉 総務費	○ 国民健康保険事業特別会計繰出金 (保険医療課) 549,570千円 【財源内訳】 ・ 国庫支出金 30,836千円 ・ 府支出金 223,510千円 ・ 一般財源 295,224千円	(説明書P81) 国民健康保険事業特別会計の健全で円滑な財政運営を行うため、国保事務費、出産育児一時金等を特別会計へ繰り出す。 <主な経費> ・ 国民健康保険事業特別会計繰出金 (事務費・出産育児一時金等) 210,440千円 ・ 保険基盤安定繰出金 339,130千円
	○ 日雇健康保険事務経費 (保険医療課) 10千円 【財源内訳】 ・ 国庫支出金 1千円 ・ 諸収入 9千円	(説明書P81) 日雇特例被保険者にかかる保険者の事務の一部を行う。 <主な経費> ・ 日雇健康保険にかかる事務費 10千円
5 目 老人福祉費	○ 重度心身障害老人健康管理経費 (保険医療課) 67,000千円 【財源内訳】 ・ 府支出金 33,478千円 ・ 一般財源 33,522千円	(説明書P85) 後期高齢者医療の被保険者で身体障害者1・2級またはI Q 35以下及び身体障害者3級でI Q 50以下で、かつ所得が特別障害者手当受給限度額以下の人に対して、高齢者の医療の確保に関する法律第67条に規定する一部負担金相当額を給付する。 <主な経費> ・ 審査支払手数料 586千円(府1/2) ・ 給付金 66,370千円(府1/2)
	○ 老人医療助成経費 (保険医療課) 161,277千円 【財源内訳】 ・ 府支出金 106,786千円 ・ 一般財源 54,491千円	(説明書P85) ひとり暮らしの老人または老人世帯で一定の所得範囲内に属する人、もしくは所得税非課税世帯に属する人で65歳以上70歳未満の人に対し、医療費を助成する。 <主な経費> ・ 審査支払手数料 3,400千円(府1/2) ・ 老人医療助成費 157,400千円(府2/3)

3 款 民生費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
7 目 国民年金 事務費	○ 後期高齢者医療負担金 (保険医療課) 655,527千円 【財源内訳】 ・ 一般財源 655,527千円	(説明書P87) 後期高齢者医療に係る療養給付費負担金 (市町村定率負担金) 及び京都府後期高齢者医療広域連合に負担する分賦金 <主な経費> ・ 療養給付費負担金 633,501千円 ・ 広域連合分賦金 22,026千円
	○ 後期高齢者医療事業特別会計繰出金 (保険医療課) 178,250千円 【財源内訳】 ・ 府支出金 120,681千円 ・ 一般財源 57,569千円	(説明書P87) 後期高齢者医療制度の適正で円滑な運営を行うため、事務費及び保険基盤安定負担金を特別会計へ繰り出す。 <主な経費> ・ 事務費繰出金 17,342千円 ・ 保険基盤安定負担金 160,908千円
	○ 老人保健事業経費 (保険医療課) 603千円 【財源内訳】 ・ 国庫支出金 194千円 ・ 府支出金 48千円 ・ 諸収入 309千円 ・ 一般財源 52千円	(説明書P87) 平成20年4月1日から後期高齢者医療制度が実施されたことに伴い、老人保健事業の対象は、平成19年度までの精算分のみとなる。老人保健法により設置していた老人保健事業特別会計は平成23年3月31日をもって廃止し、平成23年度からは一般会計で措置している。 <主な経費> ・ 老人保健医療費 600千円
	○ 国民年金事務経費 (保険医療課) 11,483千円 【財源内訳】 ・ 国庫委託金 11,483千円	(説明書P87) 市民の年金受給権の確保のため、国民年金制度の周知、各種届の受付、保険料納付相談等、年金相談を行う。 <主な経費> ・ 国民年金相談員報酬 3,378千円(国10/10)

3 款 民生費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
	○ 在日外国人無年金者対策経費 （保険医療課） 1,104千円 【財源内訳】 ・ 一般財源 1,104千円	（説明書P89） 在日外国人の人で、国民年金法改正前の国籍要件などの理由により国民年金に加入できず、年金給付を受けることができない人に対し、その福祉の向上を図るために特別給付金を支給する。 <主な経費> ・ 障害者特別給付金 864千円 ・ 高齢者特別給付金 240千円

4 款 衛生費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
1 項 保健衛生費		
2 目 予防費	○ 感染症予防経費 (環境政策課) 325千円 【財源内訳】 ・ 一般財源 325千円	(説明書P109) 市内で実施の防疫活動に、消毒用噴霧機等の貸し出しを行う。
3 目 老人保健費	○ 後期高齢者健診事業経費 (保険医療課) 18,328千円 【財源内訳】 ・ 諸収入 10,524千円 ・ 一般財源 7,804千円	(説明書P109) 75歳以上の後期高齢者を対象とした人間ドック並びに健康診査費用助成を実施する。 <主な経費> ・ 人間ドック健康診断委託料 3,045千円 ・ 健診事業委託料 14,777千円
4 目 環境衛生費	○ 動物管理指導経費 (環境政策課) 1,861千円 【財源内訳】 ・ 使用料及び手数料 621千円 ・ 府支出金 160千円 ・ 一般財源 1,080千円 ○ 環境衛生事務経費 (環境政策課) 48千円 【財源内訳】 ・ 一般財源 48千円	(説明書P109) 狂犬病予防法に基づき、飼犬の登録と狂犬病予防注射を行う。 <主な経費> ・ 狂犬病予防注射票引渡し事務委託料 781千円(府10/10) (説明書P111) 蜂の巣駆除のための防護服の貸し出しを行う。

4 款 衛生費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
2 項 清掃費 1 目 清掃総務費	○ 火葬場等経費 (環境政策課) 33,146千円 【財源内訳】 ・ 使用料及び手数料 14,818千円 ・ 諸収入 15千円 ・ 一般財源 18,313千円	(説明書P111) 火葬場の維持管理及び運営を行う。 <主な経費> ・ 嘱託職員報酬 14,403千円 ・ 火葬設備耐火材等修繕 11,700千円
	○ 清掃事務経費 (環境政策課) 363千円 【財源内訳】 ・ 財産収入 10千円 ・ 一般財源 353千円	(説明書P113) 清掃用具やごみ袋を貸与等することにより、市民の自主的な美化活動を支援し、地域の環境美化を推進する。
	○ 浄化槽設置整備事業経費 (環境政策課) 30,691千円 【財源内訳】 ・ 国庫支出金 10,165千円 ・ 府支出金 10,301千円 ・ 一般財源 10,225千円	(説明書P113) 公共用水域の水質保全を図るため、生活排水の処理対策として、集合型処理事業以外の区域で、浄化槽の普及推進を図る為、亀岡市合併処理浄化槽設置整備事業費補助金交付要綱に基づき浄化槽設置者に助成を行う。 <主な経費> ・ 合併処理浄化槽設置整備事業費補助金 30,496千円(国・府1/3)
2 目 塵芥処理費	○ 塵芥処理事務経費 (環境事業課) 55,286千円 【財源内訳】 ・ 使用料及び手数料 41,444千円 ・ 諸収入 252千円 ・ 一般財源 13,590千円	(説明書P113) 清掃事業を適正かつ円滑に実施するため、一般廃棄物処理実施計画に基づき効率的な事務執行を図る。ごみ減量リサイクルの推進や受益者負担の公平性を図るために導入した指定ごみ袋制度を運用する。 また、より一層のごみ減量リサイクルの推進を図るため、「ごみの分け方、出し方」冊子の改定を行うとともに亀岡市ごみ処理基本計画の見直しを行う。 <主な経費> ・ 指定ごみ袋作成、運搬経費等 41,093千円 ・ 冊子改定経費等 1,815千円 ・ 亀岡市ごみ処理基本計画見直し業務委託等 6,906千円

4 款 衛生費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容										
	○桜塚工場運転管理経費 (環境事業課) 470,461千円 【財源内訳】 ・使用料及び手数料 142,132千円 ・国庫支出金 39,928千円 ・市債 71,200千円 ・一般財源 217,201千円	(説明書P113) 収集された燃やすごみを桜塚クリーンセンターで焼却処理するとともに、公害防止対策に万全を期すなど施設の維持管理を適正に行う。 また、循環型社会推進交付金制度を活用した基幹的設備改良事業をすすめる。 <主な経費> <table><tr><td>・工場用薬品</td><td>17,230千円</td></tr><tr><td>・施設修繕料</td><td>110,000千円</td></tr><tr><td>・桜塚工場運転管理委託料</td><td>119,700千円</td></tr><tr><td>・バグフィルターリース料</td><td>41,580千円</td></tr><tr><td>・基幹的設備改良工事経費</td><td>120,291千円(国1/3)</td></tr></table>	・工場用薬品	17,230千円	・施設修繕料	110,000千円	・桜塚工場運転管理委託料	119,700千円	・バグフィルターリース料	41,580千円	・基幹的設備改良工事経費	120,291千円(国1/3)
・工場用薬品	17,230千円											
・施設修繕料	110,000千円											
・桜塚工場運転管理委託料	119,700千円											
・バグフィルターリース料	41,580千円											
・基幹的設備改良工事経費	120,291千円(国1/3)											
	○医王谷埋立処分場維持管理経費 (環境事業課) 10,614千円 【財源内訳】 ・一般財源 10,614千円	(説明書P113) 埋立を完了した医王谷エコトピアからの環境影響を抑止するため、引き続いて浸出水処理施設の適正な維持管理を実施する。 <主な経費> <table><tr><td>・浸出水処理施設整備補修</td><td>1,800千円</td></tr><tr><td>・浸出水処理施設運転管理委託料等</td><td>6,143千円</td></tr></table>	・浸出水処理施設整備補修	1,800千円	・浸出水処理施設運転管理委託料等	6,143千円						
・浸出水処理施設整備補修	1,800千円											
・浸出水処理施設運転管理委託料等	6,143千円											
	○塵芥収集運搬経費 (環境事業課) 416,529千円 【財源内訳】 ・使用料及び手数料 8,590千円 ・市債 7,700千円 ・一般財源 400,239千円	(説明書P113) 一般家庭から排出されたごみを、適正かつ合理的に収集し、公衆衛生の維持、向上を図る。ごみ収集を(財)亀岡市清掃公社に委託し、適正排出の推進と市民サービスの向上を図る。 <主な経費> <table><tr><td>・ごみ収集運搬業務委託料</td><td>58,063千円</td></tr><tr><td>・公社貸与車両購入</td><td>10,385千円</td></tr><tr><td>・清掃公社運営補助金</td><td>347,948千円</td></tr></table>	・ごみ収集運搬業務委託料	58,063千円	・公社貸与車両購入	10,385千円	・清掃公社運営補助金	347,948千円				
・ごみ収集運搬業務委託料	58,063千円											
・公社貸与車両購入	10,385千円											
・清掃公社運営補助金	347,948千円											
	○ごみ減量・資源化等推進事業経費 (環境事業課) 57,213千円 【財源内訳】 ・使用料及び手数料 18,988千円 ・財産収入 10,761千円 ・一般財源 27,464千円	(説明書P115) 循環型のまちづくりを推進するため、ごみの発生抑制を図るとともに、生ごみ処理機の購入や集じん箱設置に対する補助金、資源ごみの集団回収に対する報奨金を交付する。缶、ビン、ペットボトルや廃乾電池、廃蛍光管のリサイクルを図る。 また、新たなごみ分別拡大・資源化について、効果的な実施方法を調査、検討する。 <主な経費> <table><tr><td>・クリーンかめおか推進会議補助金</td><td>1,350千円</td></tr><tr><td>・資源化業務委託料等</td><td>25,141千円</td></tr><tr><td>・集団回収報奨金</td><td>18,000千円</td></tr></table>	・クリーンかめおか推進会議補助金	1,350千円	・資源化業務委託料等	25,141千円	・集団回収報奨金	18,000千円				
・クリーンかめおか推進会議補助金	1,350千円											
・資源化業務委託料等	25,141千円											
・集団回収報奨金	18,000千円											

4 款 衛生費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
3 目 し尿処理費	○大阪湾広域廃棄物埋立処理事業経費（環境事業課）35,190千円【財源内訳】・一般財源35,190千円	(説明書P115) 桜塚クリーンセンター及び若宮工場から発生する焼却灰の適正かつ効率的な処理を大阪湾圏域の自治体で広域的に行う。 <主な経費> ・灰運搬処分委託料 34,412千円
	○粗大ごみ処理経費（環境事業課）5,548千円【財源内訳】・使用料及び手数料2,148千円・一般財源3,400千円	(説明書P115) ごみの減量・資源化を図るため、各家庭から排出される粗大ごみの戸別回収を行い、可燃性粗大ごみ（大型家具・建具・寝具等）は破碎して桜塚クリーンセンターで焼却処分をする。不燃性粗大ごみは民間の処理施設で適正に資源化処理する。 <主な経費> ・粗大ごみ運搬処理委託 3,493千円
	○最終処分場維持管理経費（環境事業課）64,520千円【財源内訳】・使用料及び手数料16,467千円・市債22,800千円・一般財源25,253千円	(説明書P115) 埋立ごみをエコトピア亀岡で、減容化・安定化して適正に埋立処分をするとともに、浸出水処理施設等を適正に維持管理して環境影響の抑止を図る。また、埋立用重機の更新を行う。 <主な経費> ・浸出水処理施設整備補修等 4,586千円 ・浸出水処理施設運転管理委託料等 18,433千円 ・埋立用重機更新 30,450千円
	○し尿収集経費（環境事業課）141,963千円【財源内訳】・使用料及び手数料102,084千円・一般財源39,879千円	(説明書P115) し尿のくみとりを(財)亀岡市清掃公社及び南丹清掃(株)に委託し、業務の効率化と市民サービスの向上を推進し、公衆衛生の維持、向上を図る。 <主な経費> ・し尿くみとり委託料等 84,017千円 ・清掃公社運営補助金 51,662千円

4 款 衛生費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
	○ し尿処理経費 (環境事業課) 183,259千円 【財源内訳】 ・ 諸収入 4千円 ・ 市債 21,000千円 ・ 一般財源 162,255千円	(説明書P117) し尿及び浄化槽汚泥を適正かつ効率的に処理するとともに、若宮工場を適正に維持管理して環境影響の抑止を図る。施設の運転管理業務を(財)亀岡市清掃公社に委託し、業務の効率化を図る。 <主な経費> ・ 若宮工場運転管理委託料等 91,240千円 ・ 清掃公社運営補助金 64,012千円
	○ 地域下水道事業特別会計繰出金 (環境事業課) 10,806千円 【財源内訳】 ・ 一般財源 10,806千円	(説明書P117) 地域し尿処理施設(天川コミュニティプラント)の特別会計に繰出しをする。 <主な経費> ・ 地域下水道事業特別会計繰出金 10,806千円

5 款 労働費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
1 項 労働諸費		
2 目 緊急地域 雇用対策 費	○ 緊急雇用創出 事業経費 (環境政策課) 1,870千円 【財源内訳】 ・ 府支出金 1,870千円	(説明書P119) 海ごみサミット2012亀岡保津川会議の開催及び次年度以降の事業展開の立案等、円滑な事業運営を図るための人材を確保する。 <主な経費> ・ 海ごみサミット事務従事者（嘱託職員1名）報酬 1,542千円(府10/10)

7 款 商工費

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
1 項 商工費 1 目 商工総務費	○消費生活対策経費 (市民課) 4,067千円 【財源内訳】 ・府支出金 3,274千円 ・一般財源 793千円	(説明書P135) 「亀岡市消費生活センター」を開設し消費生活相談を実施、また、消費生活についての情報提供・意識啓発により市民生活の安全安心の向上を図る <主な経費> ・消費生活専門相談員報酬 1,908千円(府10/10) ・中学生消費生活啓発学習講座 1,200千円(府10/10)

1 3 款 諸支出金

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
2 項 清掃公社貸付金		
1 目 清掃公社貸付金	○ 清掃公社貸付金 (環境事業課) 30,000千円 【財源内訳】 ・ 諸収入 30,000千円	(説明書P197) (財)亀岡市清掃公社の人件費等に充てるため資金を貸し付ける。 <主な経費> ・ 清掃公社貸付金 30,000千円